シンナガサキみーてぃんぐ開催レポート

in西城山小学校区



令和6年9月29日(日)、地域コミュニティ連絡協議会や自治会、民生委員など16人の皆さんにお集まりいただき、西城山小学校区の「シンナガサキみーていんぐ」を開催しました。

いただいたご意見

①西城山交流センターについて

西城山交流センターは高齢者から子供まで利用でき、地域に必要な施設。コミュニティ協議会も活動しており、活動する場所(施設)がなければ機能しない。センターの活用と建て直しを検討してほしい。

市の考え方

旧図書センター建物は法定耐用年数が過ぎており、令和10年には一般的なコンクリート建造物の供用限界期間の65年を迎えます。令和3年度の地域みらい懇談会で回答しましたとおり、この建物の建替えや大規模改修は困難と考えますが、「地域のコミュニティ活動の機能を維持」するため、地域と意見交換を行っております。今後も地域の意見をお聴きしながら、調整を進めてまいります。

②自治会要望への対応について

生活道路・河川整備、急傾斜地崩壊対策について、自治会として要望を出しているが、対応が遅いと感じる。対応の予定や今後の方針などについても説明をしてほしい。

市の考え方

各自治会からのご要望については、8月末までに受付を行い、併せて要望箇所の現地調査を 行った上で、『実施予定』または『今回見送り』などの対応の方向性を判断しており、その後、 実施と判断した箇所の修繕等を翌年度の6月末までに随時、実施していくこととしています。

この度は、要望に対する回答が遅れ、申し訳ございません。一旦、現状の説明等の報告をすべきでありました。速やかに説明等を行いたいと考えています。

なお、令和4年度から専用アプリをダウンロードしたスマートフォンやタブレットから要望申請することが出来るようになっており、要望書に添付する位置図の作成や現地の写真を印刷する手間が省けるなど、要望書の作成が少しでも楽になるとともに、対応の進捗状況が速やかに確認できるものであり、ご利用いただければと思います。

急傾斜の件については、中間報告ができておりませんので、早急に対応したいと考えています。

③イノシシ対策について

イノシシが出て困っているが、城山台は周囲がほとんど山なので防ぎようがない。地域ですべてをするのは大変。こどもたちの安全を優先して、集会場の部分の10メートルだけでも、市で対応してもらえないか。

市の考え方

回答

柵の資材貸与を行うとともに、柵の運搬・設置に係る費用の補助を行っていますが、ご意見のように、山林と接する部分が多い地域については、広範囲に防護柵を張り巡らせることは難しい面があると思います。

そのため、防護する区域の優先度を決め、優先度の高い順に、できる範囲で防護柵を自治会等で設置いただくとともに、防護柵の設置が難しい区域については、地域での捕獲隊を結成していただき、イノシシを捕獲すること等での対応を検討していただければと考えております。

まずは、現地の被害対策や防護柵の貸与制度、捕獲隊の結成などにつきまして、有害鳥獣相談センター(TeL095-841-0477)または、長崎市農林振興課(TeL095-820-6564)にご相談ください

④空き家への対応について

住めない状態になっており、所有者も分からない空き家がある。このような空き家への対策はどうしたらいいのか、検討して教えてほしい。

市の考え方

回答

近隣住民や自治会から相談があった物件については、現地確認や所有者調査を行い、所有者判明後に連絡文書を送付し、対応をお願いしています。しかしながら、相続による権利の複雑化により、所有者等の調査に時間を要するものもあります。

あくまでも空家等は、所有者等の財産であり、当然その管理は所有者等が適切に管理を行うことが原則でありますので、今後も文書送付等により適正管理に関する働きかけを重ねて行うなど、粘り強く指導を行っていきます。

⑤市道認定について

特定の地域で道路封鎖があり、裁判となった。結果、バリケードが設置された場所が私有地(自治会所有)として認識されています。しかし、その部分は実際には道路としての機能を持ち、地下には防火水槽もあり側溝も通っているので、元の長さまで長崎市道として認定していただけないか。

市の考え方

回答

当該道路の位置や、土地の状況の資料等をお持ちいただき、まずは土木総務課にご相談ください。

鈴木市長のひと言



地域の皆さんが、それぞれの立場で地域のことを思いながら活動されていることがよく分かりました。

他の地域も同じですが、少子高齢化により、色々なところで担い手不足、後継者の不足という問題が出てきています。今後、コミュニティ協議会を中心に、自治会、PTA、学校などがうまくまとまり、地域が一体となった活動が繰り広げられることに期待しています。

参加者からの感想

横のつながりが大事だなと思いました。住みよい、 明るい西城山地区を作っていきたいです。 この地域の問題点やいい点が再認識でき、問題解決に向けて前向きに対応してくれると言って くれた。

地域の人が熱心に活動してくださっている ことを再認識できる機会となりました。

市長に地域の様子を知っていただき有難かった。 市長の考え方が丁寧で理解しやすかった。



発行:令和7年3月 長崎市企画政策部広報広聴課